

平成19年度生物調査計画について

琵琶湖河川事務所

調査の目的と基本的な手法

① 水陸移行帯環境改善に向けての試験的施行に関するモニタ

①-1 琵琶湖水位操作

①-2 針江浜うおじまプロジェクト

①-3 深溝うおじまプロジェクト

→ H18調査内容の継続実施と新規モニタ

② 湖北地域ヨシ群落自然再生事業との協働調査

①-1 琵琶湖水位操作

調査内容

■ 魚類の産卵状況モニタ

〔高島市針江、湖北町延勝寺、湖北町延勝寺St.B※、草津市新浜町〕
※ホンモロコのみ

（魚卵調査 3～8月 1回/3日）

■ コイ・フナ類仔稚魚の成育状況モニタ

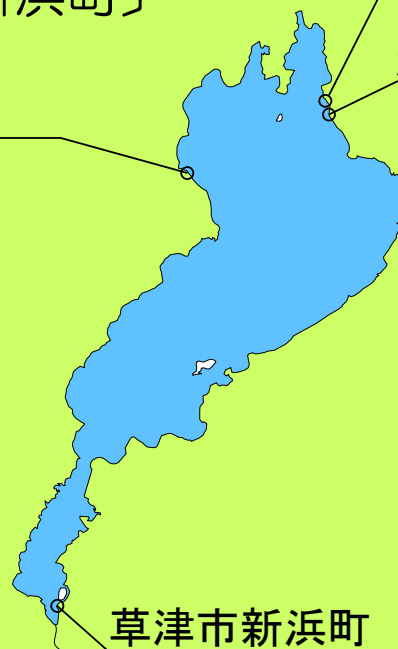
〔高島市針江、湖北町延勝寺、草津市新浜町〕
（仔稚魚調査 4～9月 1回/7日）

高島市針江

（湖北町延勝寺St. B）

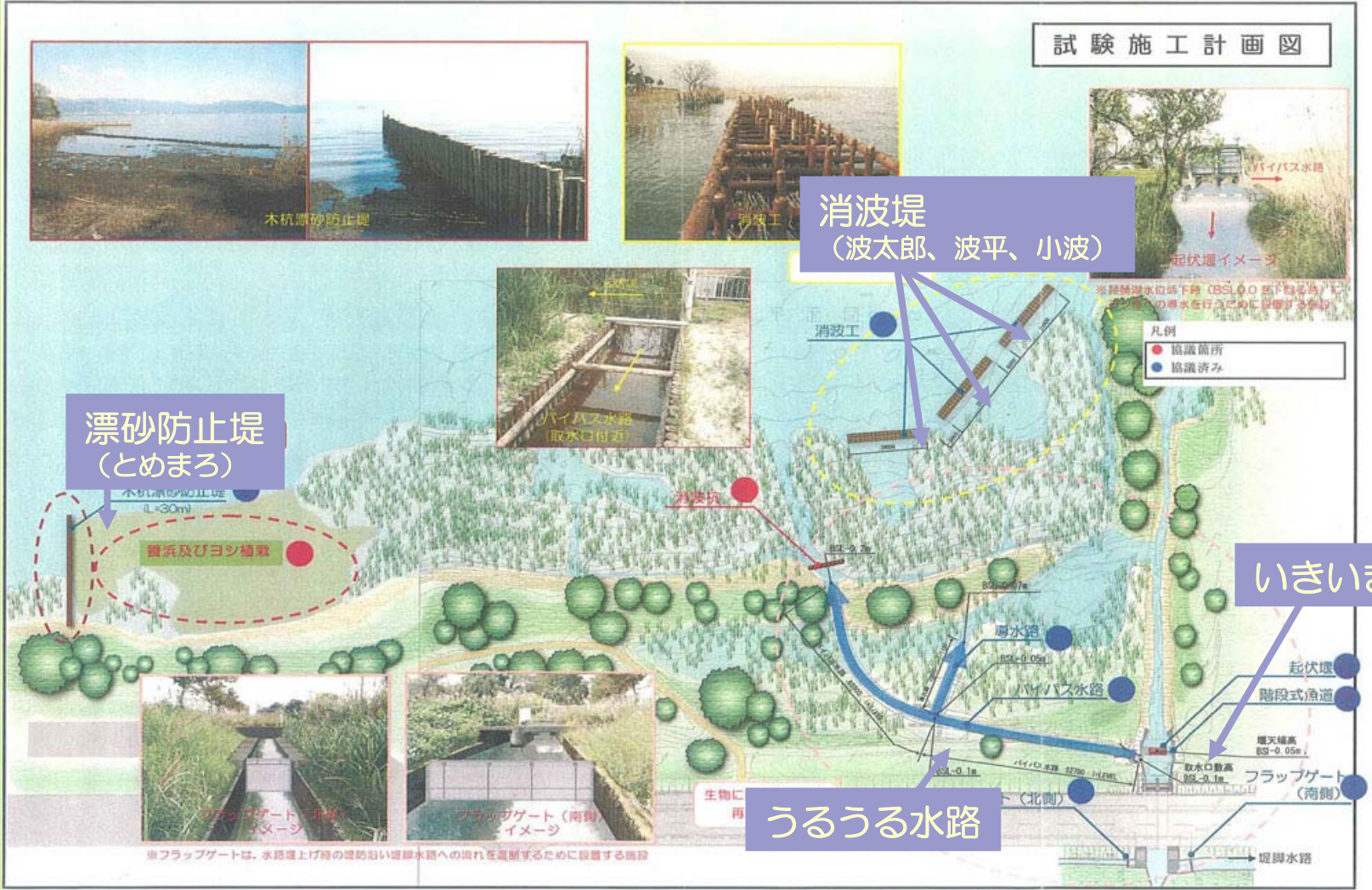
湖北町延勝寺

草津市新浜町



①-2 針江浜うおじまプロジェクト

概要



①-2 針江浜うおしまプロジェクト

調査内容

- 魚類の産卵状況モニタ
(魚卵調査 3~8月 1回/3日)
- コイ・フナ類仔稚魚の成育状況モニタ
(仔稚魚調査 4~9月 1回/7日)
- うるうる水路といきいきぜきの魚類移動状況モニタ NEW
(魚類移動調査 4~9月 毎日)
- コイ・フナ類の産卵接岸状況モニタ
(操業日誌 2~8月 操業毎日)
- 常時観測による水質モニタ
(3~8月 常時)
- 植生調査による植生変化モニタ
(6月 1回)
- 鳥類調査による鳥類利用状況モニタ
(5~6月 1回)



産卵



成育



操業日誌



水質



植生



鳥類

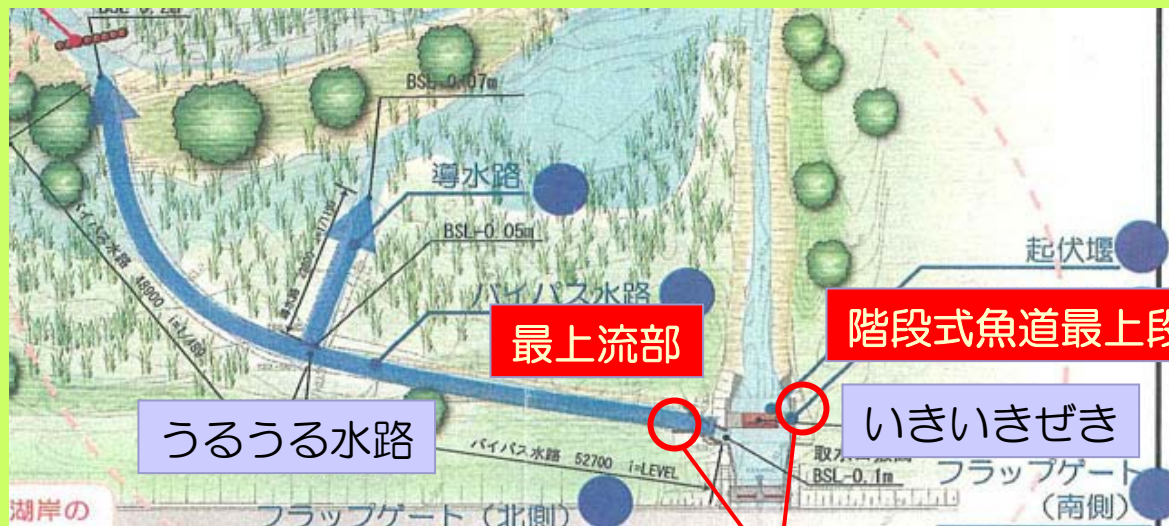
H18からの変更点

- ・ 親魚成熟状況モニタ (試験操業) → 休止
- ・ 湖岸堤内外の魚類移動状況モニタ → 個別施設を評価する内容に変更

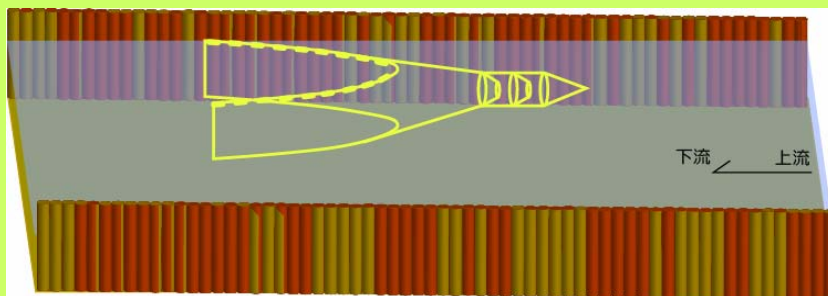
①-2 針江浜うおしまプロジェクト

方法（新規のみ）

■うるうる水路といきいきぜきの魚類移動状況モニタ（魚類移動調査）



トラップを設置、毎日回収し種別計数、魚類全長測定後上流側に再放流



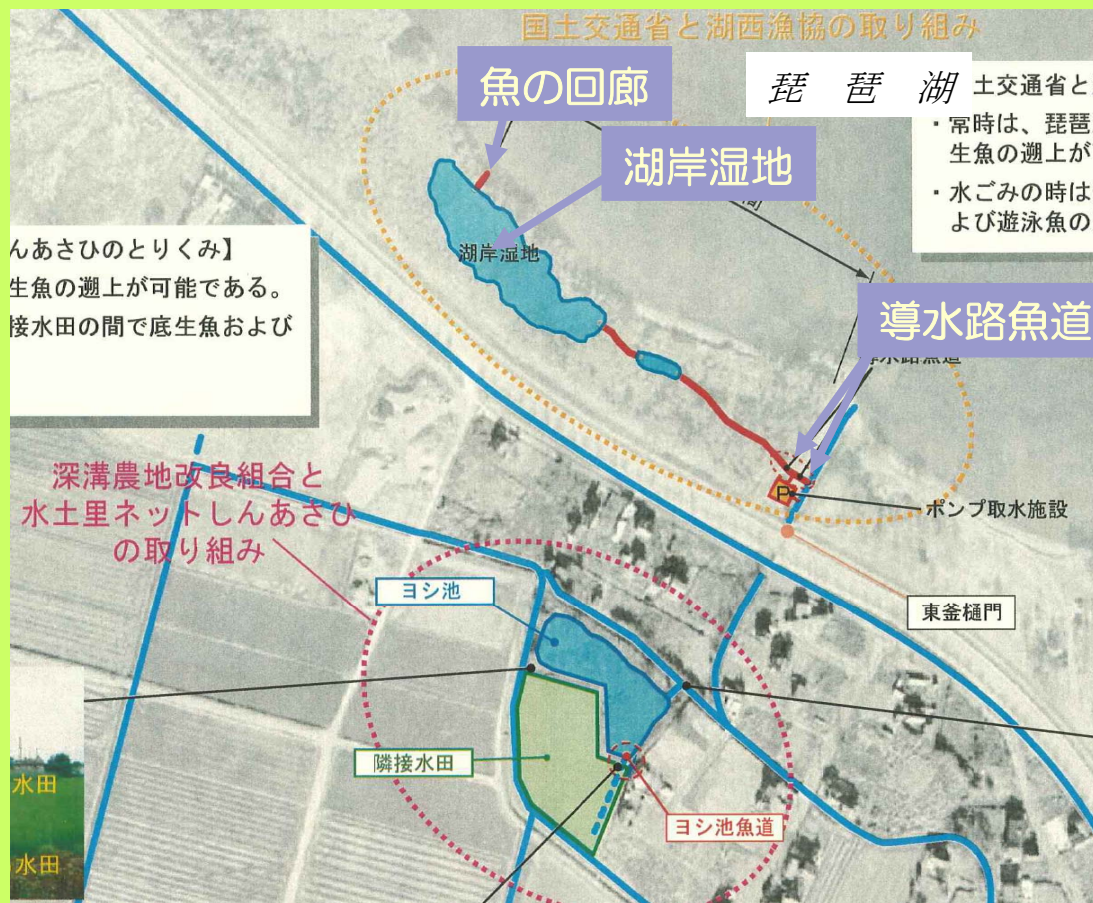
トラップ設置イメージ

（トラップ形状、設置位置詳細は階段式魚道完成後に決定）

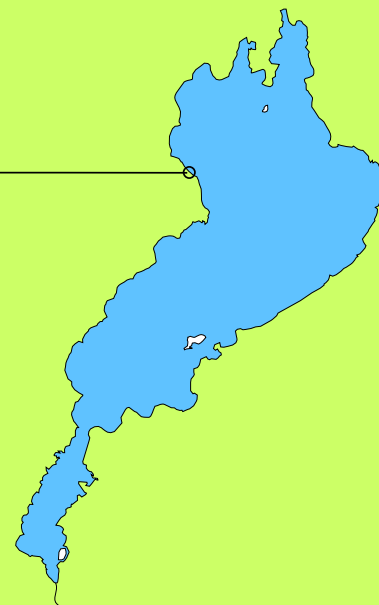
①-3 深溝うおしまプロジェクト

概要

■高島市深溝において、琵琶湖と湖岸の池、水路からヨシ池、水田を結ぶ連続性を改善し琵琶湖湖岸水陸移行帯としての機能を向上させる



高島市深溝



①-3 深溝うおしまプロジェクト

調査内容

- 魚の回廊、導水路魚道における^{NEW}魚類移動状況モニタ
(魚類移動調査 4~9月 毎日)
- 湖岸湿地の魚類等生息状況モニタ
(5~7月 各月1回)
- 植生調査による植生変化モニタ (6月 1回)

方法 (新規のみ)

- 導水路魚道における魚類移動状況モニタ

トラップを設置、毎日回収し種別計数、魚類全長測定後再放流

(トラップ形状、設置位置詳細は各魚道完成後に決定)

③ 湖北地域ヨシ群落自然再生事業との協働

内容

滋賀県が実施する湖北地域におけるヨシ群落自然再生事業について協働調査（モニタリング）を実施する（モニタリング2年目）

川道・南浜地区

湖北町延勝寺地区



湖北町延勝寺地区

川道・南浜地区

- 産着卵調査（目視とコドラート法計数によるベルトトランセクト）
- 植生調査（ベルトトランセクト）



調査内容一覽

項目名		魚卵調査	仔稚魚調査		漁業実態調査	水質調査	魚類移動調査	鳥類調査	植生調査	湖北地域ヨシ群落自然再生事業関連	
					操業日誌	常時観測				産着卵	植生
目的	水位操作	○	○		○	○			○		
	針江浜うおじまプ 深溝うおじまプ 滋賀県協働 外来魚水路	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地点	高島市針江	●	●		●	●	●	●	●		
	高島市深溝			●			●		●		
	湖北町延勝寺St.B	●※									
	湖北町延勝寺 草津市新浜町	● ●	● ●								
	湖北町延勝寺地区 川道・南浜地区								● ●	● ●	
内容		調査範囲内の産着卵数計数	タモ網・金魚網による魚類・エビ類採集		エリ操業日誌	水温, Ec, DO, pH	水路・魚道を移動する魚類の計数	ラインセンサス	ベルトトランセクト(2測線)	ベルトトランセクト(各3測線)	ベルトトランセクト(各3測線)
期間		3~8月	4~9月	5~7月	2~8月	3~8月	4~8月	5~6月	6月	5、6月	7月
頻度		1回/3日	毎週	毎月1回	操業毎回	常時	毎日	1日	1日	各月1回	1日
備考		※St.Bはホンモロコのみ	フナ類仔稚魚分布も把握	分布は特定しない	湖西漁協	×4箇所	トラップ設置, 再放流	営巣状況は魚卵・仔稚魚調査時に実施			